



第2次府中市コミュニティバス 検討協議会資料

府中市の概要

- 位置・地勢

東京都のほぼ中央に位置

面積 29.34 km²

広がり 東西8.75 km、南北6.70 km

- 人口（平成22年1月1日現在）

249,378人

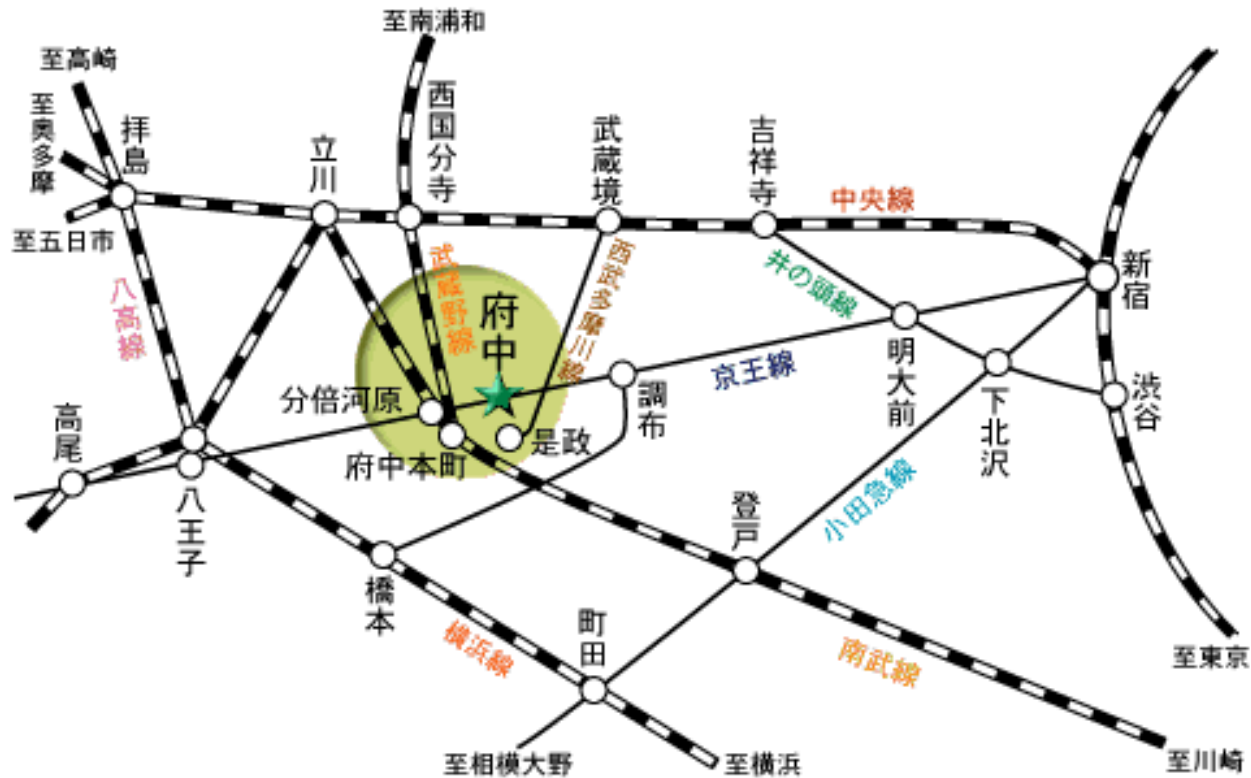
（男性 126,880人、女性 122,498人）

世帯数 117,136世帯

既存公共交通の概要 1（鉄道）

- 市内には鉄道 4 路線、14 駅
東西 京王線（6 駅）
南北 JR 南武線（2 駅）、JR 武蔵野線（2 駅）西武多摩川線（4 駅）
- 京王線で新宿まで 22 分、八王子まで 16 分
- 南武線で立川まで 11 分、川崎まで 41 分
- 武蔵野線で西国分寺まで 5 分
（→中央線に乗換可能）

既存公共交通の概要 2（鉄道）



既存公共交通の概要 3（バス）

- 京王バスが路線バスを運行
（1 2 路線）
- 小田急バスが路線バスを運行
（2 路線）
- 市の補助を受け、京王バスがコミュニティバスを運行
（5 路線）

ちゅうバスの概要 1

(導入の背景)

- 導入前の状況（アンケート結果から）
 - 通勤行動における問題は少ない
 - **買物及び公共施設利用**に問題
 - 特に、**市の外縁部**から**市の中心部**の主要施設へ行く際の、公共交通によるアクセスに問題

ちゅうバスの概要 2（定義）

- 既存の路線バスサービスを補完し、市中心部に位置する公共施設や買物施設などへの交通の利便性を向上させるとともに、高齢者・障害者などのいわゆる交通弱者の社会活動への参加機会の拡大を目指した新しいバスシステム。

ちゅうバスの概要 3 （目的）

- ちゅうバスの目的（3点）

- 1 自動車から公共交通機関への転換を促すことにより都市環境の悪化を防ぐため、公共交通機関の利便性を向上
- 2 高齢者や障害者など移動に制約を伴う方々の社会活動機会を増大
- 3 市の外縁部から市中心部の公共施設・買物施設へのアクセス性向上させることで、まちづくりに寄与

ちゅうバスの概要 4

(導入当初の基本方針)

- 市内の公共交通不便地区の解消

※鉄道駅から 1 k m 圏外の又はバス停から 3 0 0 m 圏外の地区、中心部までのアクセスに乗り継ぎを要する地区、バスの頻度が極めて少ない地区を言う

- 運賃は 1 0 0 円 / 1 乗車

- 当初は 4 ルートでの運行

多摩町ルート・是政循環・北山町循環
南町・四谷循環

ちゅうバスの概要 4

(収支の状況 1)

	20年度	19年度	18年度	17年度	16年度
運行経費	236,692	195,532	184,903	185,486	190,293
運送収入	156,213	128,260	126,235	117,513	105,863
補助金	80,478	67,271	58,667	67,972	84,430

単位 千円

ちゅうバスの概要 5

(収支報告)

- 平成 1 9 年度から人件費・車両減価償却費が増加
- 平成 2 0 年度から運送収入が増加
- 路線ごとの利用者数は平成 1 8 年度で頭打ち、今年度は減少もありうる
- 平成 2 0 年度から有料広告を募集したことにより、収入が増加

寄せられている意見 1

(市民の声 主な内容)

- 乗務員に対する苦情
- 押立町・朝日町循環の増便要望
- 押立町・朝日町循環の府中駅停留所へのベンチの設置要望
- 南町・四谷循環の四谷1丁目への延伸要望

寄せられている意見 2 (陳情・署名など)

- 南町・四谷循環の四谷 1 丁目への延伸要望
- 西府駅から府中市西北地域を経由し、東府中駅に至る路線の新設要望
- 南町・四谷循環の日新町東部地区への延伸要望

第 1 次検討協議会

- 平成 1 7 年 1 2 月から平成 1 9 年 2 月
まで開催（全 7 回）
- 運行開始後の状況を報告し、改善策に
ついて検討
- 残された交通不便地域への延伸などの
提言（別紙資料参照）

第 1 次検討協議会後の対応

- 平成 19 年 7 月、提言をもとに運行改善計画の素案を作成し、パブリックコメントで素案に対する意見を募集
- 同年 8 月、コミュニティバス運行改善計画を策定
- 当該計画に基づき、現在も改善を進めている

第2次協議会の位置付け

- 運行開始後に顕在化した問題への対応については、前回協議会で検討済み
- 今回は、実施した改善策の評価、残された課題への対応、前回協議会から後に起こった状況変化への対応を検討

前回協議会の提言と対応 1

- I 移動に制約を伴っている方々への配慮について

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
1	○	車内放送で移動に制約を伴っている方への配慮お願いしたり、身体が不自由な方の乗降を手伝うなどの対応は以前から行っているが、さらなる周知徹底を指示した。また、税務署前停留所などで車いすの方が乗降しやすいよう、停留所を改良した。
2		
3		
4	×	ちゅうバスの料金は元来割引料金であるため

前回協議会の提言と対応 2

●Ⅱ 交通不便地域の解消などについて

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
1 (1)	○	平成18年12月から延伸を実施
1 (2)	① ○ ② △ ③ ×	①平成22年3月下旬実施予定 ②地元協議を行ったが、強い反対があり、実現は困難 ③乗継が必要になるデメリットがある半面、分割するメリットは少ないため
1 (3)	① × ② × ③ ○	①都道が開通していないため ②対象としている地域がはなれており、延伸という形での実現は困難 ③平成20年3月から運行を実施

前回協議会の提言と対応 3

● II 交通不便地域の解消などについて

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
2	① 始発× ② 終発○（一部）	①早い時間のニーズは主に通勤・通学目的であると考えられるため ②平成19年12月から全路線で最終バスを1便増発した
3	×	増発した場合、大幅な運行経費の増加が見込まれるため、実現困難 存在する路線のサービス水準の向上よりは、残された交通不便地域の解消を優先して改善を行った
4	○	敬老の日記念大会などで臨時便を運行している

前回協議会の提言と対応 4

● III 施設整備について

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
1	○	従前通りCNGを利用した車両を導入 ただし、近時はディーゼル車の性能が 向上しており、また電気自動車のバス など出てきていることに留意
2	×	発着ダイヤ上実現は困難 ただし、路面表示は実施 今後駅前再開発に合わせて乗場を整理
3	×	地元自治会と協議したところ、不要と 回答
4	△	近隣住民の協力を得て、本宿町3丁目 南にベンチ及び上屋を設置

前回協議会の提言と対応 5

● IV 料金設定について

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
1	○	100円運賃は変更なし 介助者の割引は、もともとの料金設定 が割引料金であることから実施せず

● V 広告宣伝について

番号	対応の有無 ○済△着手×未対応	備考
1	○	平成20年度から、ポスター及び音声 の有料広告を募集。
2		

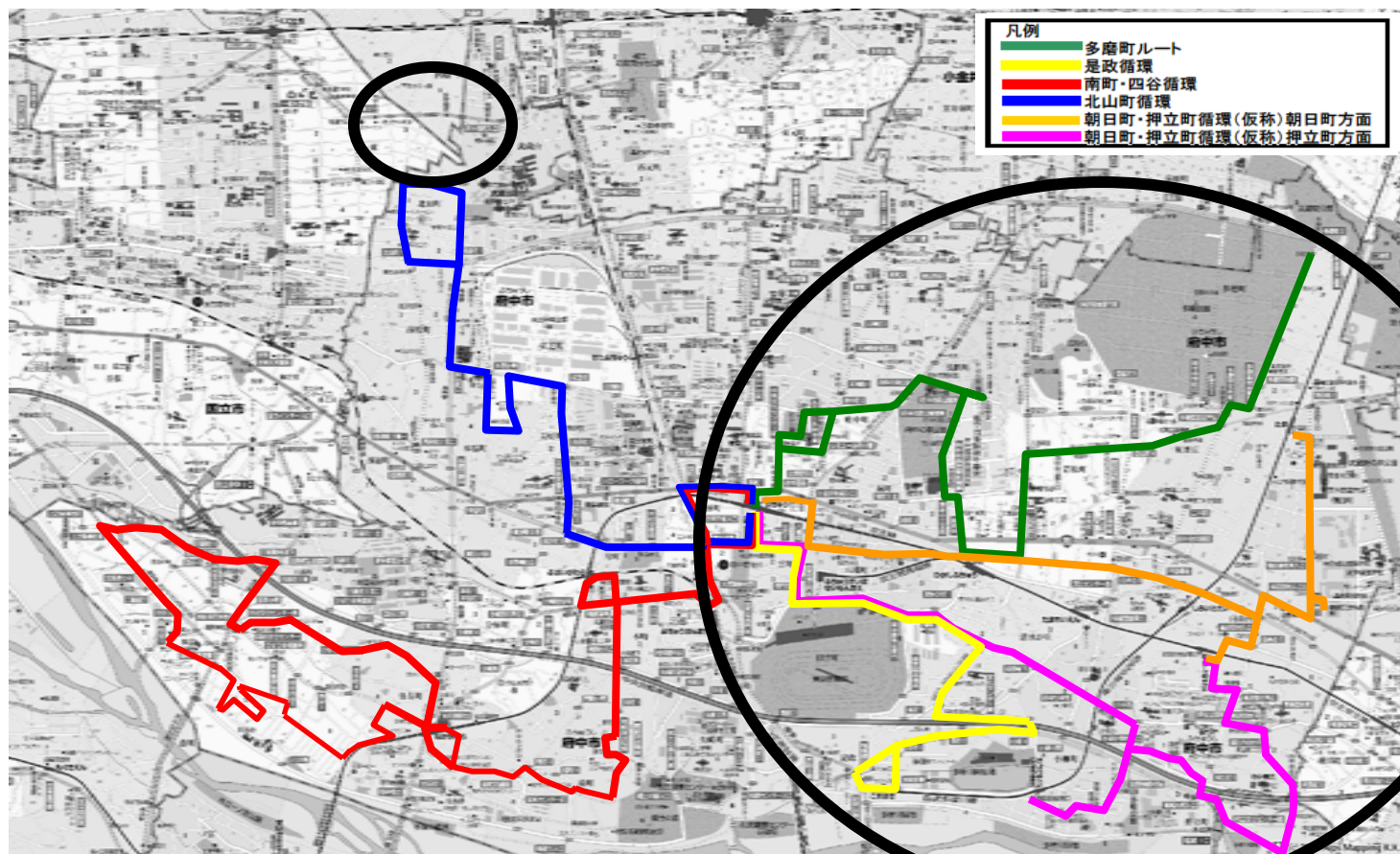
ルート改善の報告 1

（前回協議会の提言）



ルート改善の報告 2

(改善計画)



ルート改善の報告 3 (提言との相違の理由)



**府31と競合
→路線の廃止が考えられた**

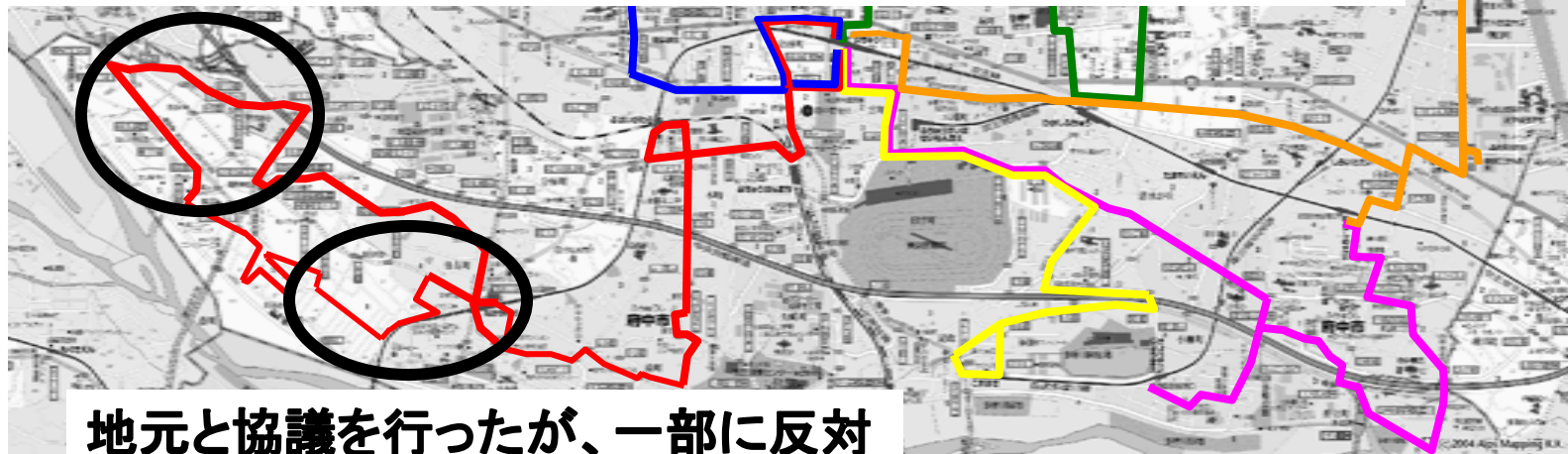
ルート改善の報告 4

(運行改善計画の未実施部分)



迂回率等の関係から、6丁目だけの延伸は困難

→暫定ルートとして四谷6丁目ルートを計画、3月下旬から運行予定



社会状況の変化

- 前回協議会後の状況変化
 - 1 JR西府駅の開業
 - 2 JR西国分寺と西府駅を結ぶ路線バスの開業
 - 3 都立府中病院が三多摩地区の広域
・ 専門医療センター化
(府中メディカルプラザ)

今後の予定（案）

- 第2回協議会（平成22年5月頃）
 - 1 改善策の評価（参考資料 交通に関するアンケート調査の結果から）
 - 2 残された課題への対応検討
 - 3 社会状況の変化への対応検討
 - 4 提言素案の検討
- 第3回協議会（平成22年7月頃）
 - 5 提言案の文言整理